

マッドガード3 取付要領書

JAOS MUD GUARD 3 Installation Instructions

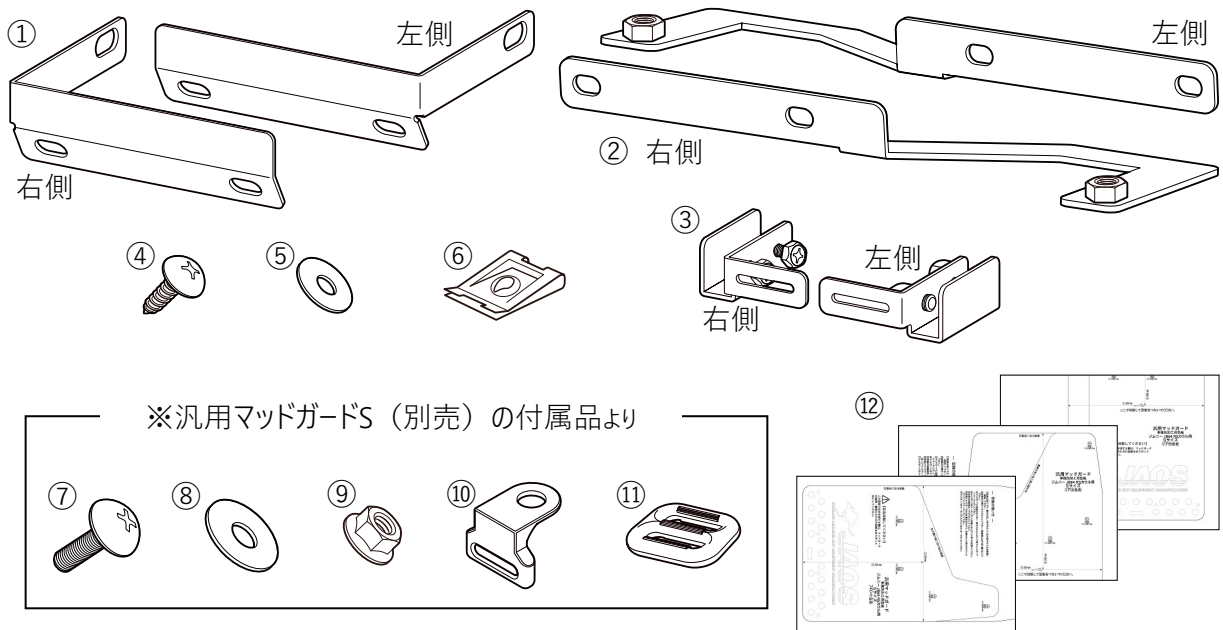
Vehicle Application
SUZUKI JIMNY (18.07-)

このたびはJAOSマッドガードをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はマッドガードを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.0時間 1.0-hours	必要工具 ソケットレンチ(HEX12) TOOL スパナ(HEX10,12) プラスドライバー(#2,#3) 木エドリル(7.0mm) クリップクランプツール ハサミ、定規、ライター カッター、マスキングテープ、鉛筆
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		

部品構成






※汎用マッドガードS (別売) の付属品より

構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① ブラケット フロント 左右 BRACKET FRONT(Lh/Rh)	各1(ea.)	⑦ トラスボルトM6-20※ CROSS RECESSED HEAD SCREW M6-20	14
② ブラケット リア左右 BRACKET REAR(Lh/Rh)	各1(ea.)	⑧ ワッシャー-M6x20※ PLAIN WASHER M6	12
③ ベルト吊りブラケット左右(金属) METAL BELT BRACKET(Lh/Rh)	各1(ea.)	⑨ フランジ付ナットM6※ HEX.FLANGE NUT M6	14
④ タッピングスクリュー-M5-20 TAPPING SCREW M5-20	4	⑩ ベルト吊りブラケット(プラスチック)※ PLASTIC BELT BRACKET	2
⑤ ワッシャー-M5x18 PLAIN WASHER M5	4	⑪ ベルトアジャスター※ BELT ADJUSTER	4
⑥ スピード ナット SPEED NUT	4	⑫ 型紙(フロントx1,リアx2) PAPER PATTERN	各1(ea.)

※汎用マッドガードS (別売) の付属品より



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

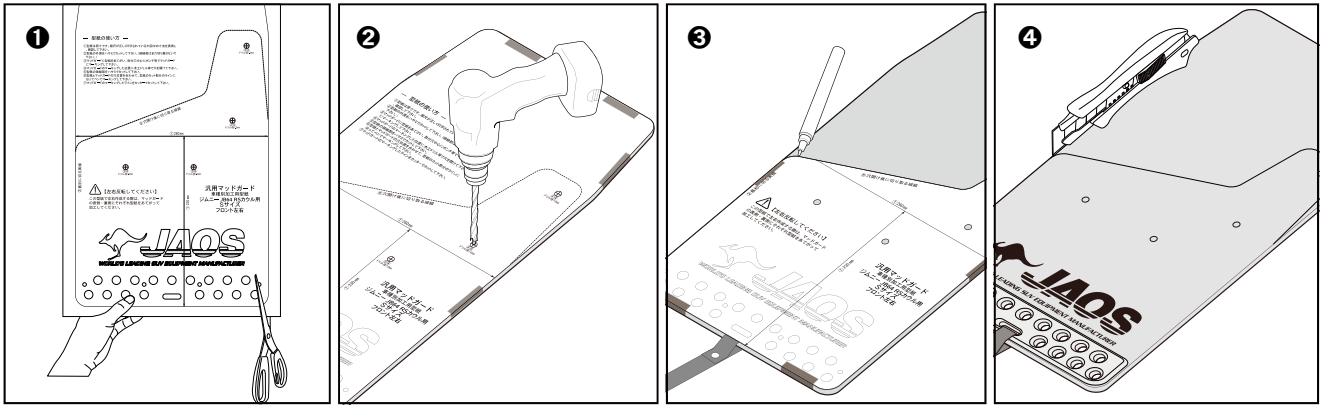
 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



取付要領 説明は右側になります。左側も同様の作業を行います。

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

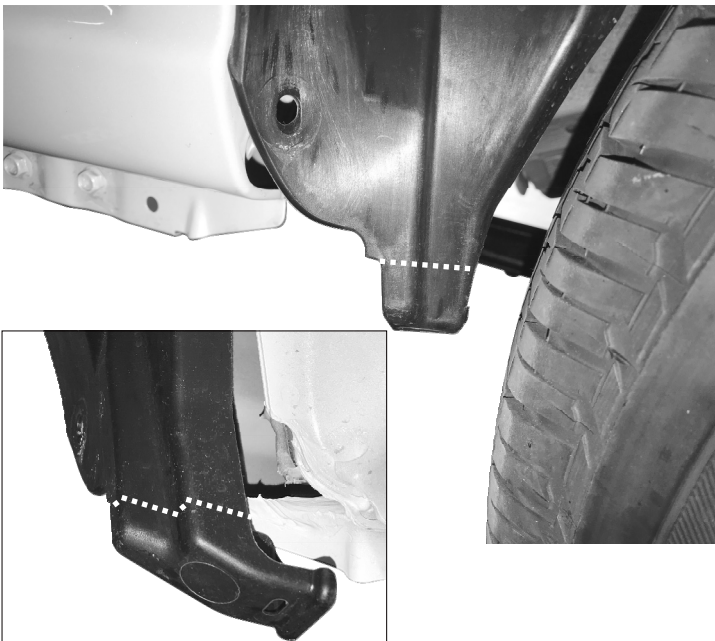
1. マッドガードを型紙の形状にカットします。



- ・型紙⑫の実線をカットしていきます。(1)
- ・型紙⑫とマッドガードS本体の上側を揃え、マスキングテープなどで固定し、取り付け穴を加工します。(2)
- ・型紙⑫を一旦はがし、破線をカットしてからマッドガードS本体の下側を揃え型紙を固定し、本体と型紙の境界線を鉛筆などで野書きます。(3)
- ・型紙⑫をはがし、野書き線に沿ってカッターなどでマッドガードS本体をカットしていきます。(4)

●フロント側の取り付け 説明は右側になります。左側も同様の作業を行います。

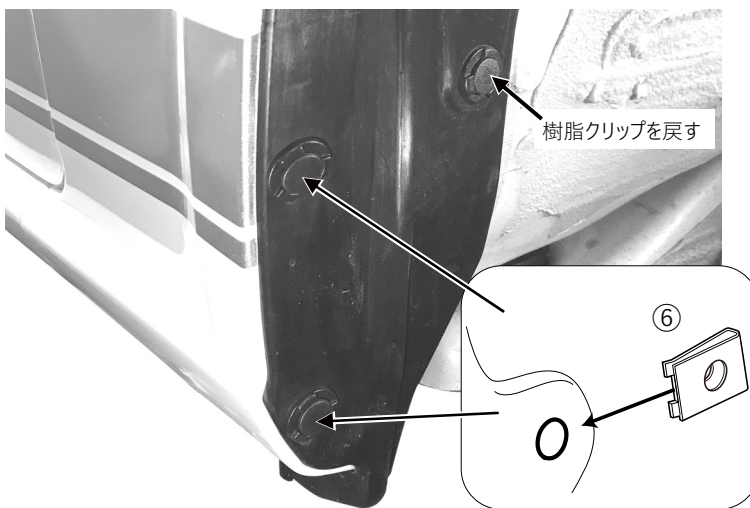
2. タイヤハウスインナーの一部をカットします。



- ・タイヤハウスインナーを固定している樹脂クリップ（下図3点）を取り外し、インナーの最下点にある車体のフランジ部をカバーしている部分(左図白破線部)をニッパーなどで切り取ります。



3. スピードナットを取り付けます。

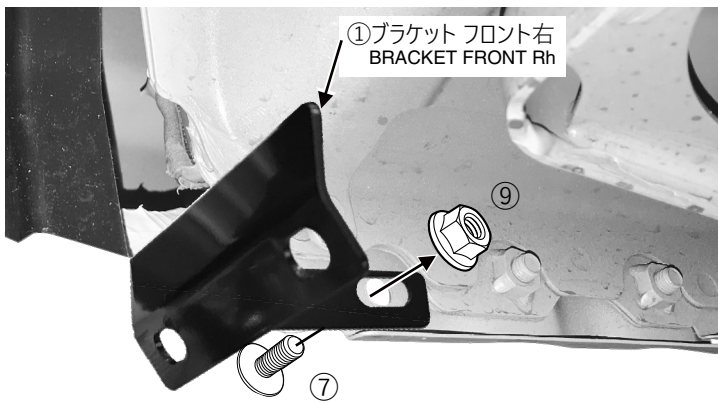


- ・前項の作業に引き続き、タイヤハウスインナーをめくり、樹脂クリップ(2点)が留まっていた穴のタイヤハウスインナーではないフェンダー側の穴にスピードナット⑥を差し込み、穴位置を合せます。

👉 **アドバイス** スピードナットの向きに注意してください。

- ・タイヤハウスインナーを留めていた樹脂クリップ(1点)を戻し、スピードナット⑥を差し込んだ穴2点の樹脂クリップは使用しませんので保管してください。

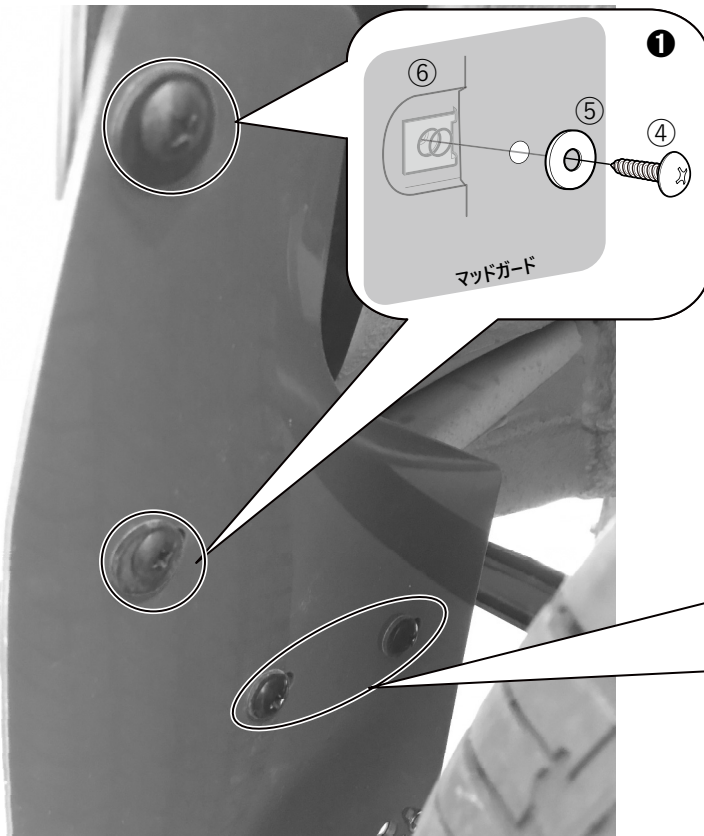
4. ブラケットを取り付けます。



・サイドシルとフロアのフランジ部にあるサービスホールにブラケット①をフロア側からあてがい、トラスボルトM6-20⑦とフランジナットM6⑨で仮組します。

ⓘ アドバイスボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。
本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

5. マッドガードを取り付けます。



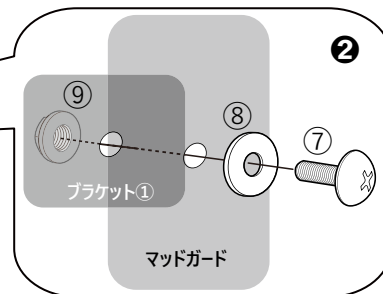
① 「3. スピードナットを取り付けます。」で差し込んだスピードナット⑥を差し込んだ箇所にマッドガードの穴を合せあてがい、マッドガード側からM5-20タッピング④とM5ワッシャー⑤で留め、仮組みします。

② ブラケット側からフランジ付ナットM6⑨とマッドガード側からM6-20トラスボルト⑦とワッシャーM6⑧で仮組みします。

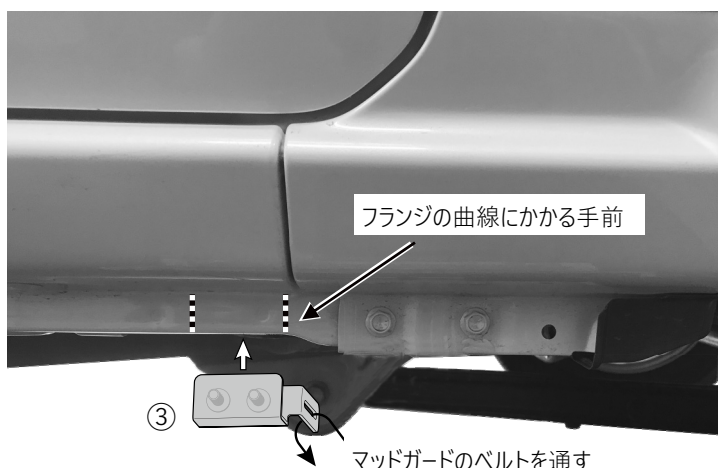
・左右の傾きなどを確認・調整し、仮組みした箇所のボルトを増し締めします。

推奨締め付けトルク

①	3~4 N・m
②	4~5 N・m



6. ベルト吊りブラケットを取り付けます。



・ベルト吊りブラケット③を取り付けます。

推奨締め付けトルク 2~3 N・m

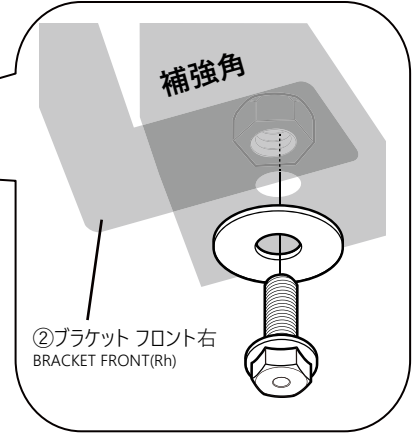
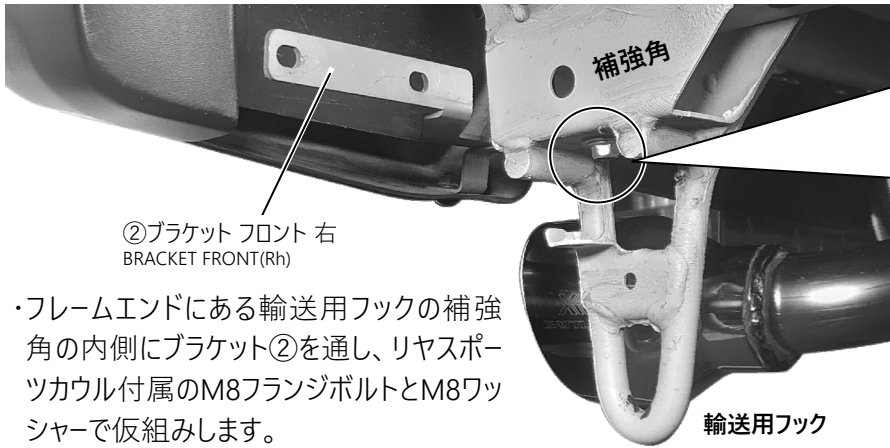
ⓘ アドバイス ベルト吊りブラケットの向きに注意してください。通し穴がフランジの内側(フロア側)になります。

・マッドガードのベルトをベルト吊りブラケット③へ取り付けます。
ベルトの長さは200mm(弊社推奨値)に調整します。

・余ったベルトはハサミでカットし、ライターなどであぶり、ベルトがほつれない様処理をします。
アジャスターの通し方やベルトの処理方法について詳しくは、汎用マッドガードの要領書を確認してください。

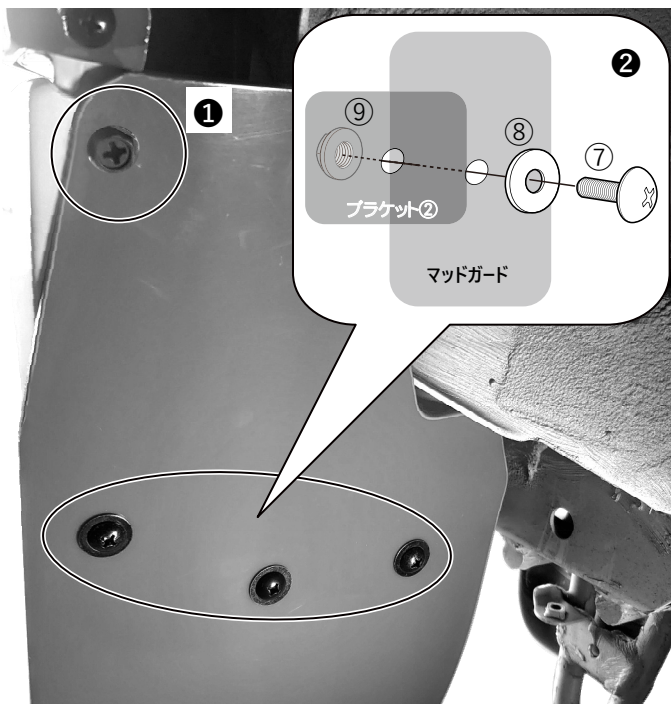
●リヤ側の取り付け 説明は右側になります。左側も同様の作業を行います。

7. ブラケットの取り付けをします。



・フレームエンドにある輸送用フックの補強角の内側にブラケット②を通し、リヤスポーツカウル付属のM8フランジボルトとM8ワッシャーで仮組みします。

8. マッドガードを取り付けます。



①純正タッピングを一旦取り外し本体と一緒に仮組みします。

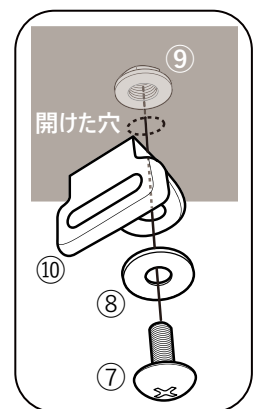
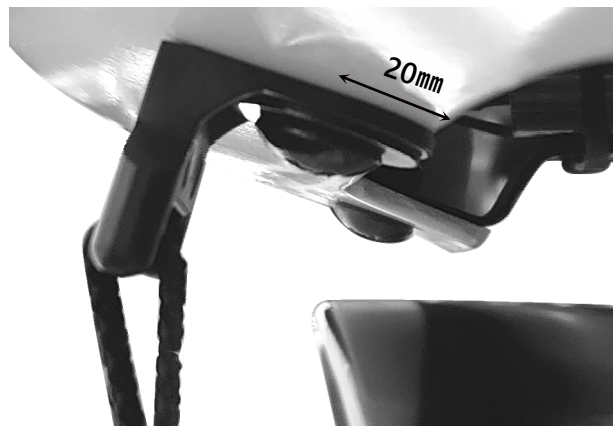
②ブラケット②裏側からM6ナット⑨とマッドガード側からM6-20トラスボルト⑦とM6ワッシャー⑧で仮組みします。

・マッドガードの傾きなどが無いか確認し、仮組みしたボルト類を全て締め付けます。

推奨締め付けトルク：

純正タッピング/①②のボルト類 共に4 ~ 5 N・m

9. バンド吊りブラケットを取り付けます。



・横位置は左図リヤウインカーの中心を基準にベルト吊りブラケット⑩右側を合わせます。奥行きは上図スポーツカウル下縁から約20mm後方に合わせて7.0mmのドリルで穴を開けます。

・ベルト吊りブラケット⑩をボルト類⑦⑧⑨で取り付けます。

推奨締め付けトルク：3 ~ 4 N・m

10.取り付けベルトの調整をします。



- ・マッドガードのベルトをベルト吊りブラケット⑩へ取り付けます。
ベルトの長さは220mm(弊社推奨値)に調整します。
- ・余ったベルトはハサミでカットし、ライターなどであぶり、ベルトがほつれない様処理をします。
アジャスター⑪の通し方やベルトの処理方法について詳しくは、汎用マッドガードの要領書を確認してください。

装着状態の確認

! **注意** 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したらマッドガードを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。